

---

# 龍飼い少年

Toshi

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

龍飼い少年

### 【Nコード】

N8350I

### 【作者名】

Toshi

### 【あらすじ】

世界中で起きている戦争。

戦士は体に「龍」を宿していた。

「龍」を持つものは「龍飼い」と呼ばれ「龍」は選ばれた戦士にしか宿らなかった。

しかし世界を覆すようなことが起きた。

ある一人の少年が研究で「龍」を体に宿していた。

「龍」を生まれながら宿している少年の物語である。



也

世界中は今戦争ばかり起こしている。

戦争は国と国がぶつかり合うものもあれば、海賊や山賊が軍と戦う戦争もある。

どんな理由があろうが戦争には変わりない。

さて・・・最近世界には『龍』の存在が目撃されている。

『龍』とは本来伝説上の生き物であり、確認されたものは少なかった。

しかし『龍』は生きていた。

最初に私が『龍』を発見したのは一人の男から現れた『龍』だ。

今ではもう伝説の男と称される世界初の「『龍飼い』」ベニシール・スペイド”通称『龍王』”だ。

彼は戦争に一人で進み行き一人で二つの国を壊滅させた世界で唯一の男だ。

政府は彼を”史上最強の人間兵器”と題し、手配書を発行した。

彼は最終的に処刑されたが彼が残した『宝珠』は今では捜している人が世界にはたくさん居る。

それを見つけると『龍』のことがよくわかり、『龍』を自分の体の仲に取り込むことが出来るらしい。

（龍研究者 バルシンド・シャイン）

キール島。

ここは貿易が盛んで世界有数の”政府管轄下戦闘研究龍取り扱い許可国”の一つである。

『龍』を扱う『龍飼い』や『龍研究者』がたくさん居る。

このキール島に奇跡が起こった。

なんとまだ生まれたての少年の体に『龍』を取り込ませる研究が成功したのだ。

この少年の名は”シン・ルーベンド”。

シンは10歳のとき自分が研究で取り扱われ、体に『龍』を取り込まれたことを教えられた。

今でも研究の対象に置かれる。

普通『龍』を体に取り込むと拒否反応を起こし、『龍』が暴走し死ぬケースがほとんどだが、シンは成功した。

シンの『龍』の名は”ギン”。

ギンは世界有数の特殊な『龍』の種類で属性は炎。

『龍』としての実力はトップクラスである。

「おい・・・ギン・・・俺もう研究されるの嫌だ。」

歩きながら自分の『龍』に話し掛けている少年、彼がシンだ。

「そうか・・・俺も嫌だぜ。なんであんな野郎どもに体をいじられなかったらいけないんだよ。」

シンと話している『龍』はシンの『龍』ギンだ。

シンはギンと話しながらある『龍飼い』の家に向かった。

その『龍飼い』の名前は”ライト・ダーク”。

彼は冒険家として世界を冒険している。

小さい頃シンに『龍』の扱い方を教えた人物である。

シンがライトの家に着くとライトは快く迎えてくれた。

シンは異変に気づいた。

ライトの『龍』が”悪の力”に侵されていた。

也(後書き)

頑張って書きました!!  
コメント欲しいです!!

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8350i/>

---

龍飼い少年

2010年10月11日20時10分発行